

VICAMATIC 3

セメント硬化時間と貫入度、ビカー式



特長

- >近年開発した革新的なCVi-TECHをベースとした機能的で人工工学を重視した設計。
- >最新の電子技術により優れた性能と使いやすさ・適応性を提供。
- >2つの使いやすいインターフェース機能: 大画面5.1"のタッチパネルカラー画面を使用する操作モード/パソコンソフトを使用する遠隔モード。
- >データ処理用の付属パソコンソフト"VICASOFT-BASIC"にオプションのパソコンソフトVICASOFT-PREMIUMを導入することで、1台のパソコンでLANやハブ接続した機器最大32台を遠隔制御することが可能。このテストネットワークを導入することで研究部門の生産性を最大に高めることに貢献。
- >テストの数値データや硬化時間グラフを印刷するためのグラフィックプリンターが利用可能。
- >ユーザー指定のテスト内容を簡単に設定・保存できるクイックスタート機能
- >開放的な設定で快適なテストスペース
- >針クリーニング器具が標準付属
- >実用的な水中テスト用器具(オプション)
- >初期及び最終硬化時間の自動測定機能
- >付属品: EN、ASTM、AASHTO準拠部品、貫入針クリーニングキット PCソフト

規格

EN 196-3/EN 480-2/EN 13279-2/ASTM C191
ASTM C187/AASHTO T131

これらの規格の試験方法は、一般的なセメント、モルタル及び石膏の硬化時間及び貫入度を計測しますが、品質検査や検証のための重要な指標の一つです。

新しいモルタル、混和剤等を試作する研究部門において、様々な独立したテストサイクル・手順を実施できる試験機器の必要性が高まっています。

VICAMATIC-3自動試験機、63L2701シリーズはこの全てのニーズにお応えします。

新型VICAMATIC-3は高い精度と信頼性/LAN・ハブ経由で一台のパソコンで最大32台の機器を繋ぐネットワークが構成可能/5.1インチ大型カラータッチパネルなどの最新の電子技術を使用した設計です。

テストの時、貫入針(またはプローブ)がセメント試料に一定の間隔でユーザーが設定した位置に落下します。貫入深さは0.1mmの精度でセンサーが測定します。

試料が硬化するため貫入深さは減少し、選択した規格の基準値に合致すると初期及び最終硬化時間が自動的に計測・記録されます。

CONTROLS GROUP

OSK オガワ精機株式会社

Email : sales@ogawaseiki.jp.org